住宅改修（障害者）について

対象者

- ・豊川市の区域内に住所を有する6歳以上の在宅の方
- ・下肢、体幹又は視覚の1級から3級の身体障害者手帳をお持ちの方
ただし65歳以上の方及び40歳から64歳の特定疾病に該当する方は介護保険の住宅改修費制度をご利用ください（詳細は介護高齢課へ）

※特定疾病とは下表のとおりです。詳しくは医師にお尋ね下さい

1	がん (医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る。)	8	脊髄小脳変性症
		9	脊柱管狭窄症
		10	早老症
2	関節リウマチ	11	多系統萎縮症
3	筋萎縮性側索硬化症	12	糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症
4	後縦靭帯骨化症	13	脳血管疾患
5	骨折を伴う骨粗鬆症	14	閉塞性動脈硬化症
6	初老期における認知症	15	慢性閉塞性肺疾患
7	進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病	16	両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症

対象工事

- ・手すりの取り付け
- ・床段差の解消
- ・床又は通路面の材料の変更
(滑り防止及び移動の円滑化のために限る)
- ・引き戸等への扉の取替え
- ・洋式便所等への便器の取替え
- ・上記に付帯して必要となる住宅改修

※対象外工事・・・新築及び増築工事、昇降機の取付、装飾品の取付など

上限額

200,000円（上限に達しない場合でも1回限りの支給）
見積額の1割分が自己負担となります。

※非課税世帯の方は、1割分の自己負担はありません。

※上限額を超える部分は自己負担になります。

必要書類

- ・住宅改修費給付申請書（18歳未満の障害者の場合は保護者申請）
- ・工事施工業者の工事費見積書（あて名は豊川市社会福祉事務所長）
- ・平面図（工事内容及び工事箇所が分かるもの）
- ・施工前の現場写真

- ・家主の承諾書（借家の場合のみ）
- ・課税所得証明書（転入者の方のみ）

申請手順

- ①工事着手前に必要書類を持参のうえ市役所障害福祉課へ申請
- ②申請後1～2週間で市役所から決定若しくは却下の通知が届く
- ③決定の場合は業者に連絡して、工事開始
- ④工事完了後、業者に自己負担額を支払う
※非課税世帯は支払う必要ありません
- ⑤業者より施工後の写真と請求書及び給付券を障害福祉課に送付
- ⑥助成額を障害福祉課から業者に支払う

注意事項

工事をする前に申請する必要があります。
※施工業者は豊川市と日常生活用具の給付に関する契約を締結している事業者に限られますので、それ以外の事業者を利用する場合は新たに市と契約を結ぶ必要があります。契約に必要な書類を送付しますので、事前に障害福祉課へ事業者から連絡するように伝えてください。

【問い合わせ先】

〒442-8601

豊川市諏訪1丁目1番地

豊川市役所福祉部障害福祉課障害者支援係

TEL 0533-89-2131